

国際コンファレンス

グローバル危機以後の制度・政策変容の比較分析—世界経済の動態と編成

2014年12月6日(土)～8日(月)

京都大学経済研究所 北館N101/102 教室 (6～7日)

京都大学経済研究所 本館1階会議室 (8日)

主催：2014年度京都大学経済研究所プロジェクト課題
(「グローバル危機以後の先進国・新興国の経済制度変化と政策の比較分析—
危機再現防止のための提言に向けて」) 研究チーム

共催：博士課程教育リーディングプログラム 京都大学大学院思修館

主旨

本国際コンファレンスでは、2008年グローバル危機以後の先進国・新興国の全般的動向、ユーロ危機を経験した欧州における政策傾向と制度変容、EU中心国と周辺国の関係、新興国の政策傾向と制度変容を検討する。これらの検討により、グローバル危機以後の世界政治経済の動態と現在の編成、グローバル危機再現を防ぐ制度・政策の方向を明らかにすること、それを通じて先進国と新興国の双方を視野に収めた比較経済学の発展に貢献することが本コンファレンスの目的である。

プログラム

2014年12月6日(土)

歓迎の挨拶 溝端佐登史(京都大学) 12:45～13:00

第1分科会 現在の中国経済—傾向と課題 13:00～15:00 (使用言語—日本語)

司会 中屋信彦(名古屋大学)

報告者 彭光華(中国人民大学)

「中国における労働分野の市場化と民主管理の再構築—労働法20年の到達点と労働条件の民主的決定」(35分)

報告者 小林拓磨(京都大学)

「中国における製造業の立地：集中か分散か？」(35分)

討論者：中屋信彦(名古屋大学)、金岡克文(高岡法科大学) (各10分)

第2分科会(パネル・ディスカッション) 15:30～17:30 (使用言語—英語)

Global Crisis, Firm and Market Structure: Evidence from the EU and Russia

司会 林裕明(鳥根県立大学)

報告者及びパネリスト ① 岩崎一郎(一橋大学)

“Global Financial Crisis, Corporate Governance and Firm Survival-The Russian Experience” (30分)

② Evžen Kočenda (Charles University, Czech Republic)

“Corporate Efficiency in Europe” (30分)

③ Imre Fertő (Center for Economic and Regional Studies, Hungary)

“Does Market Structure Influence Price Transmission in the Agro-food Sector? A Meta-analysis Perspective” (30分)

2014年12月7日 (日)

第3分科会 Diversity of Asian Capitalism and Transformation

10:00～12:00 (使用言語—英語)

司会 岩崎一郎 (一橋大学)

報告者 遠山弘徳 (静岡大学)

“Varieties of Welfare - Risk Nexus in Asian Economies” (35分)

報告者 平野泰朗 (摂南大学)

“Multinationalization of Japanese Firms and Dysfunction of Companyist Regulation” (35分)

討論者：瀬尾崇 (金沢大学)、柳原剛司 (松山大学) (各10分)

第4分科会 Euro Crisis and EU Strategy

13:00～15:00 (使用言語—英語)

司会 堀林巧 (金沢大学)

報告者 David Howarth (University of Luxemburg, Luxemburg)

“The Steep Road to European Banking Union: Constructing the Single Supervisory and Resolution Mechanisms” (35分)

報告者 Laszlo Bruszt (European University Institute, Italy)

“European Integration and the Evolution of Economic State Capacities in the Southern and Eastern Peripheries of Europe” (35分)

討論者 佐藤秀樹 (金沢大学)、中村健吾 (大阪市立大学) (各10分)

第5分科会 Comparing Capitalisms in the Developed and Emerging Countries

15:30～17:30 (使用言語—英語)

司会 里上三保子 (京都大学)

報告者 Christel Lane (University of Cambridge, UK)

“Are Large Globally Operating Multinational Companies Undermining the Distinctiveness of Varieties of Capitalism?” (35分)

報告者 David Lane (University of Cambridge, UK)

“National Capitalism as a Response to Neo-Liberal Dislocations” (35分)

討論者：田中宏 (立命館大学)、溝端佐登史 (京都大学) (各10分)

全体のまとめ 堀林巧 (金沢大学) 17:30～17:45

総括会議 18:15～20:00

於 レストラン カンフォーラ

2014年12月8日 (月)

クロージングセッション (京都大学経済研究所1階会議室)

14:30～18:00 (使用言語—英語)

司会 里上三保子 (京都大学)

報告者 David Lane (University of Cambridge, UK)

“Eurasian integration: A Response to Neo-Liberal Globalisation”

討論者：溝端佐登史（京都大学）

報告者 山脇大（京都大学大学院）

“Associated Petroleum Gas Utilization and Flaring in Russia: Issues and Prospects from the Perspective of Institutions in Market Transition and Modernization”

【対象】 どなたでもご参加いただけます（要申込）

【参加費】 無料

【定員】 メール申込による先着順。定員に達し次第、締め切ります。

【参加申込】 参加のご希望は、京都大学経済研究所 里上三保子 (gamihoko@gmail.com *を@にご変更下さい) までメールにてお申込ください。その際、以下の項目について漏れなくご記入ください：ご氏名(ふりがな)・ご所属・ご身分・ご連絡先・総括会議（懇親会）への参加の可否。お申込いただきました個人情報につきましては、本コンファレンスに限って使用させていただきます。

京都大学経済研究所北館

